

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●安田隆行調教師がJRA通算900勝を達成

3月19日(土)の1回阪神11日・第11レースとして行われた若葉S(L)ではデシエルトが1着となり、同馬を管理する安田隆行調教師(栗東)は、史上24人目、現役3人目となるJRA通算900勝(延べ7591頭目)を達成しました。

●嘉藤貴行調教師と西田雄一郎調教師がJRA初勝利をあげる

3月20日(日)の2回中山7日・第7レースではコスモクラッシュが1着となり、同馬を管理する嘉藤貴行調教師(美浦)はJRA初勝利(延べ5頭目)をあげました。翌21日(祝・月)の2回中山8日・第7レースではリリーブライトが1着となり、同馬を管理する西田雄一郎調教師(美浦)もJRA初勝利(延べ12頭目)をあげました。

●テオレーマらの競走馬登録抹消

2021年JBCレディスクラシック(金沢・JpnI)などの勝ち馬テオレーマ(牝6歳/栗東・石坂公一厩舎/JRA通算18戦4勝・地方5戦3勝)のほか、2019年報知杯フィリーズレビュー(GII)の勝ち馬ブルヴィル(牝6歳/栗東・庄野靖志厩舎/JRA通算21戦4勝)、2020年チューリップ賞(GII)などの勝ち馬マルターズディオサ(牝5歳/美浦・手塚貴久厩舎/JRA通算17戦4勝)、2021年夕刊フジ賞オーシャンS(GIII)などの勝ち馬コントラチェック(牝6歳/美浦・蛭名正義厩舎/JRA通算19戦5勝)、2018年スポーツニッポン賞京都金杯(GIII)の勝ち馬ブラックムーン(牡10歳/栗東・辻野泰之厩舎/JRA通算47戦9勝)、2020年TCK女王盃(大井・JpnIII)の勝ち馬マドラスチェック(牝6歳/美浦・斎藤誠厩舎/JRA通算6戦3勝・地方11戦1勝)は、3月6日(日)までに競走馬登録を抹消されました。テオレーマは北海道浦河町の笠松牧場、ブルヴィルは北海道千歳市の社台ファーム、マルターズディオサは北海道日高町の天羽禮治牧場、コントラチェックは北海道安平町のノーザンファーム、マドラスチェックは北海道安平町の追分ファームでそれぞれ繁殖馬となり、ブラックムーンは地方・高知競馬に移籍しています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●JRA出身のノーヴァレンダ(川崎)がダイオライト記念制覇

ダイオライト記念(JpnII、3月23日、船橋、2400m)は、先手を取った5番人気の川崎所属馬ノーヴァレンダ(森泰斗騎手=船橋、牡6歳、父ダイワメジャー)が、3、4コーナー中間で一旦僅かに交わされながらもすぐに先頭を奪い返し、エブリワンブラックに2馬身半差を付けてJRA在籍時の全日本2歳優駿以来となるダートグレード競走制覇。昨年の覇者ダノンファラオは4着、2番人気のヴェルテックスは6着、1番人気のメイショウカズサは9着でした。

●来年のJBCは大井競馬場で実施、JBC2歳優駿は門別

2023年の第23回JBCは、11月上旬に大井競馬場で開催されることが決定しました。日付は未発表です。大井でのJBCは9度目で、JBCクラシックは2000m、JBCスプリントは1200m、JBCレディスクラシックは1800mとなります。また、JBC2歳優駿は、引き続き同日に門別競馬場で実施されます。

●飛燕賞(佐賀)はムーンオブザクイン【各地の主要3歳重賞】

飛燕賞(3月6日、佐賀、1400m)は、5番手から直線半ばで先頭に立った1番人気のムーンオブザクイン(牝、父エイシンフラッシュ)が後続をクビ差抑え、九州ジュニアチャンピオンに次ぐ重賞制覇を果たしています。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ゴールデンスリッパ〜ファイアバーンが差し切る

2歳戦としては世界最高賞金(総賞金500万豪ドル=約4億1000万円/1豪ドル82円で換算。以下同じ)を誇るG1ゴールデンスリッパ(2歳、芝1200m)が現地時間3月19日にオーストラリアのローズヒルガーデンズ競馬場で行われました。勝ったのはB.アヴドゥラ騎手が手綱を取ったファイアバーン(牝2歳、父レベルデイン、G.ポルテッリ厩舎)。残り600m付近で他馬にぶつけられる不利を受けましたが、そこから体勢を立て直して差し切りました。ファイアバーンは2月のG2スウィートエンブレスS(芝1200m)に続く重賞連勝です。

●オールスターマイル〜7歳馬ザーキが制す

3月19日にオーストラリアのフレミントン競馬場で行われたオールスターマイル(2歳上、芝1600m)はJ.カー騎手を背に2番手で流れに乗ったザーキ(騾7歳、父ルロワデザニモ、A.ニーシャム厩舎)が直線で抜け出すと、追い込んだG1トゥーラックHの勝ち馬アイムサンダーストラックに1.5馬身差をつけて優勝しました。ザーキはイギリスからの移籍馬。新天地で花開き、これまでドゥームベンC(芝2000m)、アンダーウッドS(芝1800m)、マッキノンS(芝2000m)とG1・3勝をあげています。なお、オールスターマイルはファン投票で出走馬を決めるレースで、今年の総賞金は500万豪ドル(約4億1000万円)です。